



暦の上では秋ですが、残暑の厳しい日が続いています。皆様お元気ですか。

台風や地震等、予測のできない自然災害等の発生に備えて、自分自身の日頃の活動が大切だと思う日々です。

さて、令和6年4月12日から4月30日にかけて、「てまりの会」ブロック別交流会を5会場で開催しました。

参加者は、新規入会者4名を含めた、のべ42名です。（交流会開催月4月末現在の会員数は88名です）。

交流会の開催にあたり高垣会長から、昨年度から実施している重複・多剤対策事業及び、今後実施予定である和歌山県との災害協定による支援活動等を会員の皆様にご協力いただくと共に、身分証明書の規律を定めた「登録保健師」について活動アンケートを行い、登録の意思確認を実施して住民に直接関わる事業を展開していきたいとご挨拶いただきました。

続いて、参加者からは入会の経緯や自身の活動等、自己紹介や懐かしい話題を提供していただき、各ブロックの持味を感じる交流会となりました。

県や市町村等の自治体だけでなく、訪問看護や産業保健師業務等に従事してこられた、様々な年代の皆さんと意見交換をさせていただくことで、和歌山県の在宅保健師ならではの良さを実感することができました。

当日皆様にお知らせしたこと

- ☆令和5年度事業の活動実施状況報告☆令和6年度事業の活動スケジュール
- ☆今後の研修会等について☆登録保健師制度について（令和6年2月28日制定）
- ☆県医務課と大規模災害時の協定（公衆衛生活動）について（令和6年4月16日協定締結）
- ☆その他（和歌山県産業保健総合支援センターからの情報提供等）

今後の在宅保健師の会研修会

日 時：R6年11月11日（月）10時30分から14時30分

場 所：自治会館2階会議室

- ・10時40分から

テーマ：「和歌山県との災害協定における在宅保健師の役割について（仮）」

講師：和歌山県福祉保健部医務課

課長補佐兼看護班長 藤川 容枝 氏

- ・13時から

テーマ：「ポリファーマシーについて～重複・多剤服薬等対策事業での連携～（仮）」

講師：和歌山県薬剤師会

岩出市 なぎさ薬局

局長 坪山 晃大 氏

和歌山市ブロック



伊都・那賀ブロック



海草・有田ブロック



西牟婁・東牟婁ブロック



日高ブロック



開催日	ブロック（会場）	参加会員数	参加役員
4/12	和歌山市（連合会3階会議室）	7名	高垣・小森山
4/18	西牟婁・東牟婁（上富田町役場1階会議室）	6名	高垣・柏木
4/23	伊都・那賀（紀の川市役所2階協働スペース）	2名	高垣・中谷
4/26	海草・有田（きびドーム2階多目的研修室）	7名	高垣・平林
4/30	日高（御坊保健所別館小会議室）	10名	高垣・柏木

参
加
者
の
声

・懐かしい人達と、交流会で会えて嬉しかった。・在宅保健師の活動を通じて、社会や色々な方々と繋がれた。・看護師や主婦として生活していたが、今回保健師の仕事の良さをあらためて感じた。・今後も保健師の役割と専門性を忘れず、広い視野で活動していきたい。・県と災害支援の事業協定により、活動の幅が広がったと聞いて嬉しい。・ブロック別交流会を東牟婁地区でも開催してほしい。

「LINE」登録のご協力をお願い申し上げます！

「てまりの会公式LINEアカウント」より、事務局からのお知らせ（地域保健活動支援依頼や研修会の開催等について）をチャットで配信し、タイムリーにスケジュール調整等をさせていただいております。